

「あなたの声」届けるため、市政に挑戦します！

日本共産党 新人

岡田じゅん子

党日野・雇用とくらしの相談室長（市議予定候補）

一人ひとりの命と尊厳がふみにじられる政治をなんとかして変えたい。悩みや生きづらさを抱えた方々の思いが届く日野市をつくるため、私は市政に挑戦します。

私、岡田じゅん子に、みなさんの声を市政に届ける仕事をさせてください。

安倍首相の憲法9条改憲ストップ

明るい日野

日本共産党日野市委員会の見解を紹介します。
2018年1・2月号外 日野市石田427-10 小林功一



ご意見・ご感想をお寄せください
電話 042-582-0505 FAX 042-843-3212



小池晃さん、吉良よし子さんら
と（1月1日・高幡不動駅前）

安倍改憲ストップ 憲法9条をまもる

安倍首相が改憲案を国会に提出しようとしている今年、この日野から「憲法を守ろう」という国民の声をしめそうと、元日から宣伝にとりくみ、改憲 NO の署名への協力をよびかけました。

入ったのは、いまから3年前の2014年12月。日野駅で総選挙に向けて宣伝していた共産党支部の人々に「なにか手伝わせてください」と声をかけました。選挙後に入党をよびかけられ決意したのは、間近で感じてきた共産党の社会に対する誠実さ、地道な活動への「リスペクト」からです。

日本共産党に入つたのは、誠実で地道な活動つづける党への敬意から

岡田じゅん子を市政で働かせて ください

日本共産党に入つて、私には一緒に声を上げる仲間ができ、たくさんの人との結びつきができるました。そしていま、そうやってつながったみんなの声を届けるために、私は市政の場で全力をつくそうと決意をかためています。



こんどは岡田じゅん子さんに

昨年の都議選で私にお寄せいただいたご支援を、こんどは岡田じゅん子さんにお寄せください。心からお願ひいたします 中野あきと

こんにちは！岡田じゅん子です

3・11をきっかけに、「政治を変えたい」と強く思うようになりました

東日本大震災・福島原発事故から、私の生き方は大きく変わりました。それまであまり関心のなかったニュースに耳を傾け、生まれて初めてデモに参加し、「原発やめる」と声をあげました。その後、安倍政権の復活で、一人ひとりの命と尊厳をふみにじる政治への危機感はいつそう強くなりました。

毎週金曜日の官邸前の反原発行動に参加し、特定秘密保護法が強行採決されたときは、連日のように夜遅くまで国会前に通いつめました。

日本共産党に入つたのは、誠実で地道な活動つづける党への敬意から

そやつて一人で声を上げていた私が日本共産党に





いま政治の世界に必要な 「いたみがわかる人」

人間を駒のようにあつかう、経済原理ばかりが優先される社会に疑問を感じ、もがいて生きてきた岡田じゅん子さん。彼女のように、いたみがわかる人こそ、政治にたずさわるべきだと私は思います。

前・衆院議員 池内さおり

岡田じゅん子さんに 期待します

弁護士
(神明在住)
窪田之喜



非正規で働いてきたこと、引きこもり状態から脱出したこと、苦しい経験から得た力を「人にやさしいまちづくり」に発揮してください。

困っている人に寄り添う心と、正しいことを貫く不屈の心、大切な2つの心をもった岡田じゅん子さんにぜひ市政の場で活躍してもらいたい。



安保関連法に反対するママの会@日野
星野なえ

元市長候補
磯崎四郎



市長選で広がった「保育園待機児をゼロに」などの声が市を動かしました。岡田じゅん子さんの「あなたの声を届けたい」の情熱に期待します。

つらい時期すごした経験を 困っている人のために役立てたい

適者生存、効率重視の世の中に順応することに苦労して、悩み多い10代20代を過ごしてきました。人を市場競争の原理にあてはめるような価値観がどうしても受け入れられず、「就活」では苦しみました。フリーターになつて勤めたアルバイト先でのパワハラなどから体調も崩しました。両親のすすめでカウンセリングに通い、ようやく本格的に社会復帰しようというときに、担当の先生からかけられた言葉があります。

「あなたが悪くてこうなったわけじゃない。社会に原因がある。その社会に出て、これからどうしていくか、それは自分でよく考えてください」

今回の市政への挑戦は、私の原点ともなつたこの言葉に対する、私なりの回答です。

自分がそうだったように、いろんな悩みや生きづらさを抱えている人たちに、「それはあなたのせいじゃない。いまの政治に問題がある。政治はかならず変えられます」と伝えたい。そして、一緒になつてより良い社会を作つていきたいと思っています。



岡田じゅん子のお約束

- ・国保税・ゴミ袋の値下げを
- ・保育園、学童クラブの抜本的充実を
- ・ひきこもり・不登校の相談体制の抜本的充実
- ・学校校舎・公園の改修を
- ・年金で入れる特養ホーム増設
- ・学校、保育、介護、福祉現場で働く人の賃金・待遇改善を
- ・市民への大負担増計画＝第5次行革は中止を
- ・安倍内閣の憲法9条改憲トップ

さっそく行動中 日本共産党新人・岡田じゅん子



日野駅西口改札開設を。日野駅、豊田駅のホームドアの設置を緊急に。



駅頭で行った日野駅要望調査のシールアンケート結果もしっかりと届けました。となりは清水議員とちかざわ議員。

ミニバス・ワゴンタクシーの増便を

「1時間に1本のバスを2つ乗り継がないと市立病院に行かれないと」など、みなさんから伺ったミニバスへの要望を解決していくためにがんばります。



ミニバス開通の要望を多くいただいているコースをたどり、道路の幅員調査を行いました。

みなさんと力をあわせ、

ねがい実現に全力で頑張ります

この間、市政にむけ活動するようになつてから、担当地域の党支部の方といつしょに、今日まで数百軒ものお宅を回りました。

いろんな方とお会いするたびに、「私が市政の場に行くことは、みんなの日頃の政治への要望や、生活の中から生まれる切実な願いを実現する、そんな期待がかかっているのだ」ということを強く感じています。

印象的だったのは、一人で車イス生活をされる女性のお宅を訪問したときに伺ったお話です。障がいをお持ちの方それにあわせた専門的なケアが必要なのに、一律に対処されることによつて人間としての尊厳が侵されているような話もあつて、福祉の実態の過酷さを、ほんの氷山の一角だとは思いますが、知ることができました。その方と握手をしながら、私はその時、いくつもの、大きな宿題を与えられたような気持ちになりました。

このような不安を感じている方々の思いに寄り添うために、ぜひとも頑張りたいと思います。



岡田じゅん子はこんな人

じつは高校では水泳部。でも市内6位が最高順位。



ロックライブでストレス解消。好きなバンドはベルアンドセバスチャン。

SNSを常用スマホはいつも手から離せません

ぬか漬けづくりにはまっている。アボカドやチーズのぬか漬けにも挑戦中。

(右から) 大高哲史市議団長、ちかざわ美樹市議、岡田じゅん子、清水とし子市議、中野あきと前市議



日本共産党5人のチームワークで 岡田じゅん子はがんばります

市民の立場でいっかんしてがんばってきた日本共産党には、日野の市政を動かし、市民の暮らしを守ってきた実績があります。市政には初挑戦の岡田じゅん子ですが、5人のチームワークを生かし、たくさん勉強して、市民のみなさんのお役に立てるようがんばります。

プロフィール 1973年12月30日・杉並区生まれ。神明在住。日本大学文理学部・国文学科卒。派遣・契約社員として顧客相談センターで働く。原発反対国会前行動などに参加。趣味はロックライブと映画鑑賞、ぬか漬けづくり。日野市は風通しがよく、みどりが多いところが好き。

岡田じゅん子の活動地域

大坂上、神明、栄町、日野本町、東豊田、新町、川辺堀之内、豊田、東平山（平山公社住宅を除く）、西平山